

令和7年5月20日

ブリーフィングを行います。
日時：令和7年5月22日(木) 11時～
場所：県庁8階会見室
※この資料をご持参ください。
※会見までの間、報道規制を行うものではありません。

循環型社会推進課
直通：092-643-3381
内線：3494
担当：高木

全国初！農業用廃プラスチックをアスファルト舗装の材料に！ ～新技術でリサイクルコストの削減とCO₂排出量削減～

国内で年間約8.7万トン発生する農業用廃プラスチック^(※)は、これまでは、洗浄後にリサイクルするか、熱利用や焼却処理されていました。

この農業用廃プラスチックを有効利用するため、(株)成田美装センターは、令和2年度から(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センターの支援のもと、大牟田市、福岡大学等と、アスファルト舗装材料として用いる実証試験を行い、新たなリサイクル技術を確立しました。

この新技術により、従来のアスファルト舗装と比べて、耐久性指標が約2倍向上することが確認されました。また、焼却処理・洗浄工程が不要となったため、従来のリサイクルに比べ、コスト削減とCO₂排出量削減が期待されます。今後、本格的な実用化に向け、研究や実証試験を重ねてまいります。

※ 農業利用後のプラスチック。本研究ではビニールハウス用ビニール及び雑草防止等に利用するマルチング材を指す。材質はポリエチレン。土や泥が付着し、リサイクルを阻害。

1 農業用廃プラスチック添加アスファルトの舗装利用研究プロジェクトの概要

○研究の目的

農業用廃プラスチックをアスファルト舗装材料製造時の添加材料として利用することで、廃プラスチックのリサイクルを推進する。本研究では、廃プラスチックの添加方法の検討や、製造したアスファルト舗装材料の施工性や耐久性等を確認し実用化を目指す。

<農業用廃プラスチック>



- ・ 排出量約 **8.7** 万t/年
- ・ 洗浄が必要(コスト増)
- ・ 主に熱利用や焼却処理

破碎
→

<アスファルト舗装材料>



- 【破碎した廃プラスチック】
＋
【舗装材料のその他の原料】
アスファルト・砕石・骨材
- ・ 洗浄工程が不要な添加方法を確立(特許出願中)

施工
→

<舗装した道路>



- ・ 廃プラを添加することで、耐久性が向上

〔耐久性の指標〕

約 **2** 倍



○研究チームと主な役割

(株) 成田美装センター	(研究代表者)農業用廃プラスチックの添加技術の研究
大牟田市	実証試験地の提供
学校法人福岡大学	アスファルト舗装材料の性能評価(物性評価試験)
三井住建道路(株) 大牟田合材工場	道路施工
久留米アスコン(株)	施工道路の性能評価(たわみ試験など)
(有) 青峰産業	試料調製及び施工に関する技術支援

○成果

- ・農業用廃プラスチックの添加により、アスファルト舗装材料の耐久性指標が約2倍向上することを確認。
- ・大牟田エコタウン内の市道及び大牟田市エコサルクセンター内の駐車場にて試験施工。試験施工から1年間経過後も、大きなわだち掘れ(道路のタイヤが走行する部分に溝状の凹みができる現象)は見られず、従来のアスファルト舗装と同等の性能を維持していることを確認。また、施工時の作業性(臭気等)も従来のアスファルト舗装と同等であることを確認。

2 関係者連絡先

★ 報道機関の皆さまへ

農業用廃プラスチック添加アスファルトの舗装利用研究プロジェクトの取組について、以下の施設への取材も可能です。取材希望がありましたら、下記担当までお問い合わせください。

○プロジェクト全般、農業用廃プラスチックの添加技術に関すること

■株式会社成田美装センター 代表取締役 吉富 慎一

本社：〒839-0853 福岡県久留米市青峰1丁目8番17号

大牟田工場：〒836-0011 福岡県大牟田市健老町465番地(大牟田エコタウン内)

TEL：0942-44-1030 ホームページ <http://www.naritabisou.com/>



○アスファルト舗装材料の性能評価(試験)に関すること

■学校法人福岡大学 名誉教授 八尾 滋

工学部 社会デザイン工学科 助手 古賀 千佳嗣

〒814-0180 福岡市城南区七隈8丁目19番1号

TEL：092-871-6631 ホームページ <https://www.fukuoka-u.ac.jp/>



○実証試験地に関すること

■大牟田市 産業経済部 産業振興課 伊集院 陽子、森 真

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL：0944-41-2752 ホームページ <https://www.city.omuta.lg.jp/>



○研究会・プロジェクトの支援制度に関すること

■公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センター 研究開発課 金藤 芳就

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2番1号 産学連携センタービル4階

TEL：093-695-3068 ホームページ <https://www.recycle-ken.or.jp/>

